

令和 8 年熊本地震による，熊本県内における土木構造物の被災状況（第 11 報）

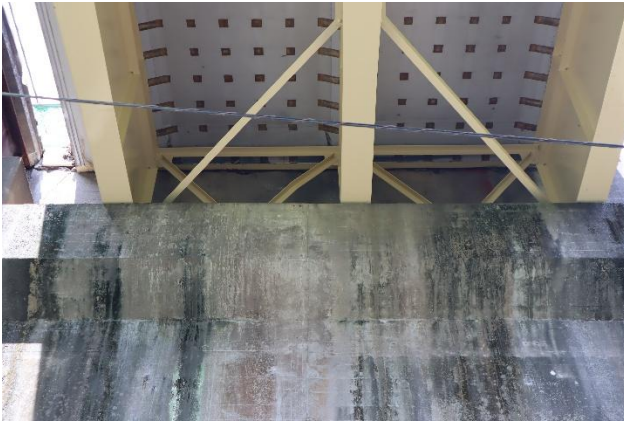
2026 年 8 月 15 日に，熊本県氷川町，八代市において土木構造物の被災状況の追加調査を行った．日奈久断層周辺の中小規模橋梁についても調査した．以下に写真と被害の概要を記す．

山崎橋（山崎石橋）



- ・ 石積みの崩落
- ・ 高欄の破断

新山崎橋



- ・ 端対傾構の座屈
- ・ 隣接歩道橋との離間のずれ

ボックスカルバートの被災例



- ・ 地盤の隆起，陥没によるカルバート上面の路面の段差

九州新幹線（水無川橋りょう）



- ・ 遊間の拡大
- ・ RC 橋脚基部のひび割れ

新荻原橋



- ・ 橋軸直角方向の変位制御装置逸脱（複数の支点）、固定用ボルト破断
- ・ ゴム支承のき裂
- ・ パラペットの損傷

夕葉橋



- ・ PC の大規模ひび割れ

金剛橋



- ・ 支承の損傷，固定用ボルトの破断

金剛歩道橋



- ・ 桁端の衝突

■ お問い合わせ先

くまもと水循環・減災研究教育センター 減災型社会システム部門

〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2 丁目 39 番 1 号

熊本大学黒髪南地区工学部一号館 4 階 A426

TEL: 096-342-3489 E-mail: gensai2@kumamoto-u.ac.jp

(松村政秀, 清水優)
